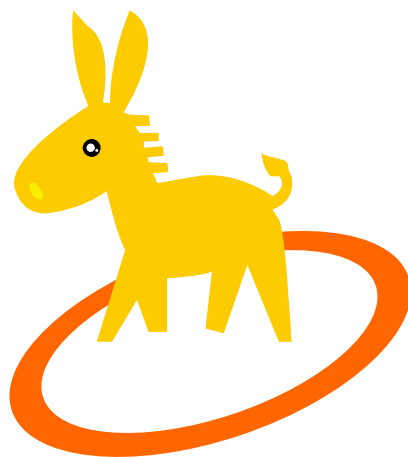


横浜市認知症サポーターキャラバン事業報告書 2019

～認知症になっても、安心して暮らせるまちづくり～



I. 事業概要

事業名：

横浜市認知症サポーターキャラバン事業

目的：

認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守り、支援する市民を増やし、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを目指すことを目的とします。

実施体制：

実施にあたっては、次の機関が互いに理解・尊重し、対等な関係のもとに協働で実施します。

- ・認定NPO法人 市民セクターよこはま（運営主体）
- ・横浜市健康福祉局高齢在宅支援課（協力）

事業内容：

1. 認知症サポーター養成講座の開催支援
2. 認知症キャラバン・メイト養成研修の企画・実施
3. 認知症サポーターキャラバンの広報周知
4. 認知症キャラバン・メイト及び認知症サポーターの活動支援

Ⅱ. 事業報告

1. 認知症サポーター養成講座の開催支援

認知症キャラバン・メイトが実施する認知症サポーター養成講座の開催支援を行いました。計画書・報告書の受付及び、全国キャラバン・メイト連絡協議会保有のサーバーへの登録、認知症サポーター数の管理を行いました。また、認知症キャラバン・メイトの活動を進めるため、協働の事務局会議を年9回開催しました。

2. 認知症キャラバン・メイト養成研修の企画・実施

認知症サポーター養成講座の講師役を養成するための講座を4回実施し、173名の認知症キャラバン・メイトを養成しました。講座では、全国キャラバン・メイト連絡協議会が指定する内容のほか、認知症のご家族の体験談や、既に活動している先輩認知症キャラバン・メイトによるサポーター講座の実践報告等も盛り込みました。

<プログラム>

	第1回	第2回	第3回	第4回
日程	8月20日(火)	8月31日(土)	9月11日(水)	10月3日(木)
時間	10:00~17:00			
場所	神奈川公会堂 1号会議室			
参加者	45名	43名	45名	40名
時間	内容及び講師等			
30分	オリエンテーション(事務局) 養成研修の目的と研修内容について 「認知症サポーターキャラバン」とは DVD「認知症を知り地域をつくるキャンペーン」視聴			
60分	講義「認知症の理解と認知症の人との接し方」			
	井上義臣氏 (医療法人活人会)	富田克利氏 (株式会社ゆい)	山出 貴宏氏 (株式会社 NGU)	富田克利氏 (株式会社ゆい)
30分	家族の体験談(公益社団法人 認知症の人と家族の会 神奈川県支部より)			
	渡辺 久江 氏	濱田 香代 氏	窪倉 真由美 氏	小林 裕子 氏
60分	休憩			
15分	横浜市の認知症に対する取組・相談窓口紹介 横浜市健康福祉局高齢在宅支援課			

160分	グループワーク <ul style="list-style-type: none"> • こんな時、どこにつなげたらいいか考えてみよう • 講座に協力してもらえそうな機関はどこだろう • 受講者に合わせたカリキュラムをつくってみよう 			
	村上 美佳 氏 (有料老人ホーム プレザンメゾン横 浜羽沢町)	川原 俊一郎 氏 (訪問介護事業所・ 居宅介護支援事業 所つかさ)	神馬 幸子 氏 (株式会社つなが り)	村上美佳 氏 (有料老人ホームブ レザンメゾン横浜羽 沢町)
30分	認知症キャラバン・メイト実践報告			
	石井正文氏 (泉区キャラバン・ メイト)	川原俊一郎氏、西 田美佐子氏、大久 保知恵氏 (戸塚区認知症キ ャラバン・メイト連 絡会)	霜田明子氏、渡辺 芳子氏 (南区認知症キ ャラバン・メイトの 会)	鈴鹿茂氏、市原守康 氏、佐藤千鶴氏 (瀬谷区阿久和エリ アキャラバン・メイ ト)
10分	休憩			
15分	サポーター養成講座開催の流れ			市民セクターよこはま
15分	まとめ 認知症キャラバン・メイト登録、活動の仕方について			事務局

3. 認知症サポーターキャラバンの広報周知

下記の内容を認定 NPO 法人市民セクターよこはまのホームページに掲載しました。

- 横浜市並びに全国の認知症キャラバン・メイト数及び認知症サポーター数
- 市内で開催される「認知症サポーター養成講座」(一般公開型) 情報
- 認知症キャラバン・メイト養成研修等の研修情報など
- 市内の認知症キャラバン・メイトが作成した補助教材 等

【運営サイト】 <http://shimin-sector.jp/project/caravanmeito/> (市民セクターよこはまサイト内)

4. 認知症キャラバン・メイト及び認知症サポーターの活動支援

(1) 認知症キャラバン・メイト交流会

今年度の交流会はフォローアップ研修・事例発表・交流会の 3 部構成としました(詳細は下記参

照)。井上氏による講義では、認知症の方の思いになって考えるグループワークを取り入れながら、認知症サポーター養成講座に生かせる“伝える工夫”について学びました。次の事例発表では、地域ケアプラザエリアでのサポーターの活躍の場づくりの取り組み、キャラバン・メイトと地域ケアプラザが連携して実施する認知症カフェの取り組み、様々な地域の関係者と連携しているキャラバン・メイトの取り組みについてお話しいただきました。最後のグループワークでは、これから取り組みたいことやそれぞれの活動について出しあい、全体で共有しました。

参加者アンケートからは、「認知症サポーター養成講座をただやればよいというのではなく、実のあるものにする必要があること、そしてそのためのヒントをたくさんもらうことができて良かった。」
「認知症カフェでの活動や、参加型講座の例も参考になった」「認知症サポーター養成講座を受講しておしまいではなく、サポーターになった方がいろいろな場で活躍するための取り組みが参考になった」といった感想が聞かれました。

<実施内容>

日 時：2019年12月3日（火）13：00～16：30

会 場：開港記念会館 2階 6号会議室

参加者：認知症キャラバン・メイト、区役所職員、地域ケアプラザ職員（合計86名）

<プログラム>

はじめに
横浜市・市民セクターよこはまからの情報提供
フォローアップ研修 「認知症サポーター養成講座で認知症ご本人の思いを大切にするために」 高齢者グループホーム 横浜ゆうゆう 管理者 井上 義臣氏
事例発表 「市内の認知症キャラバン・メイトの取り組みから学ぼう」 ●認知症サポーター交流会とサポーターの活躍の場づくりについて （神奈川区片倉三枚 / 神奈川区片倉三枚地域ケアプラザ 安次嶺 寛子氏） ●キャラバン・メイトの可能性の模索 （港北区大豆戸町 / プラチナ世代交流フリーペーパー港北えがお 本間 克之氏） ●認知症カフェでつながる地域 （保土ヶ谷区今井町 / 横浜市今井地域ケアプラザ 迫博士氏 認知症みかんカフェ 荒井 久美子氏）

交流会

- 自己紹介（名前、活動区、メイト歴、所属、簡単に今の活動）
- これからやってみたいこと・前半の講義と事例を聞いて取り入れたいこと
- 全体シェアタイム

（2）認知症サポーター養成講座 見学会

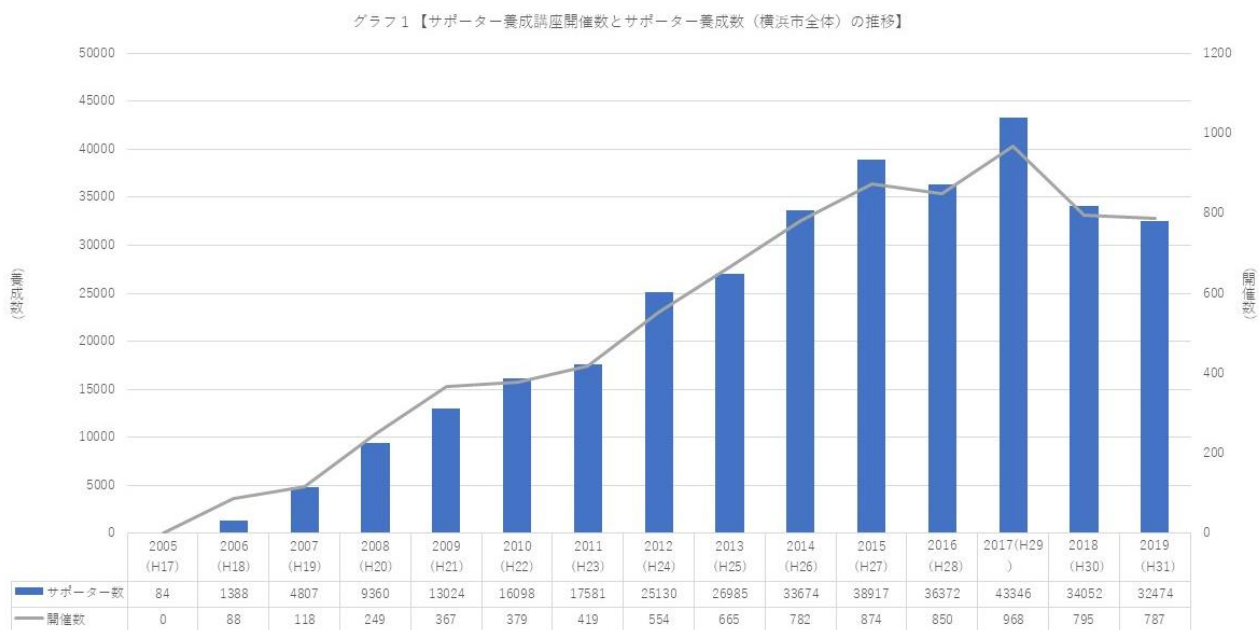
昨年度の認知症キャラバン・メイト交流会にて、「他のキャラバン・メイトの認知症サポーター養成講座を見学してみたい」という声が多かったことから、今年度は、2019年度に新しくキャラバン・メイトになった方を主な対象として、認知症サポーター養成講座見学会を企画しました。残念ながら、新型コロナウイルス感染症拡大予防の観点から、3回の見学会のうち、2回を中止といたしました。

実施内容

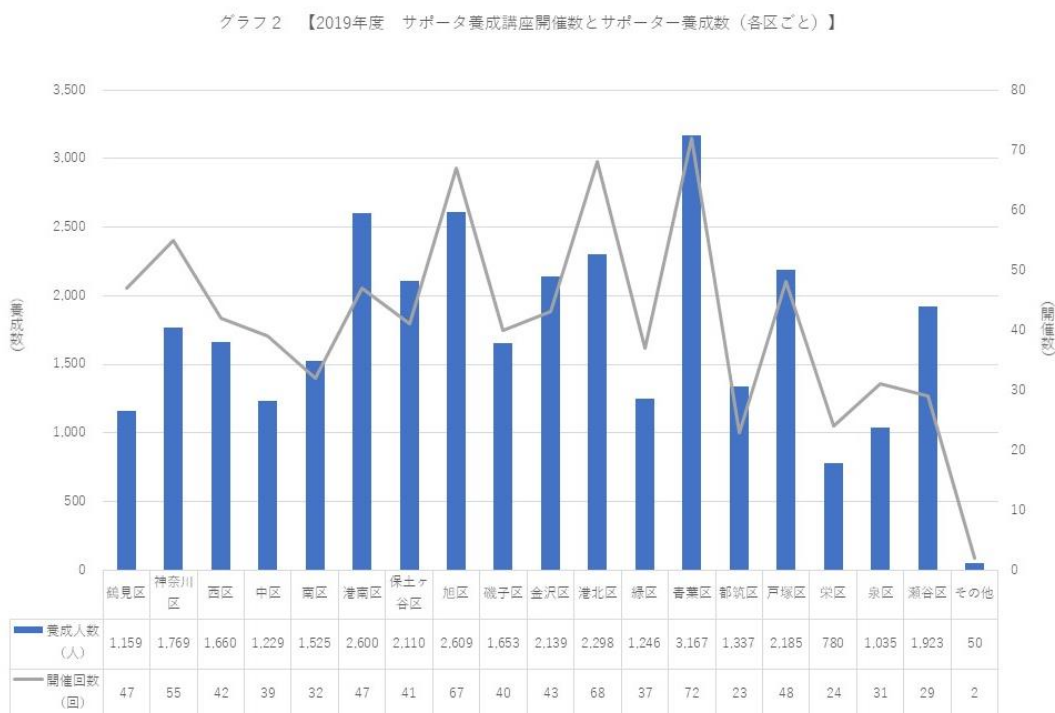
回	内容
第1回	2020年2月3日（月） 場所：磯子区 対象：地域住民 見学人数：1名
第2回	2020年3月3日（火） 中止 場所：泉区 対象：中学校
第3回	2020年3月18日（水） 中止 場所：中区 対象：一般企業

<参考>

グラフ1 【サポーター養成講座開催数とサポーター養成数（横浜市全体）の推移】



グラフ2 【2019年度 サポーター養成講座開催数とサポーター養成数（各区ごと）】



【2020年3月31日現在】 サポーター数：333,247名 キャラバン・メイト数：4,098名

横浜市認知症サポーターキャラバン事業報告書 2019

～認知症になっても、安心して暮らせるまちづくり～

◆発行日 2020年3月31日

■認定 NPO 法人 市民セクターよこはま
〒231-0011 横浜市中区太田町 4-49 NGS 横濱馬車道 802 号室
TEL : 045-222-6501 FAX : 045-222-6502
<http://www.shimin-sector.jp>

■横浜市健康福祉局高齢在宅支援課
〒231-0017 横浜市中区港町 1 丁目 1 番地
TEL : 045-671-3463 FAX : 045-681-7789
<http://www.city.yokohama.jp/me/fukushi/index.html>